

すべての良い贈り物、 また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、 光を造られた父から下るのです。

(ヤコブ 1:17)

ハレルヤ！先週、マガジン23号と共に速報しましたとおり、お祈りいただいたフィールド・トリップや、メモリアル・キャンプ、秋のセミナー等、特別な祝福の中で終えることができました。「良い贈り物、完全な賜物、上から来る」ものを、たくさんいただいた日々でした。白馬セミナーも、すでに450人あまりの皆さんが参加を申し込んでくださっている感謝な状況です。「光を造られた父から下る」、今年の総仕上げのセミナーです。「上から来る」ものを祈り求め、備えていきたいと思っています。皆様のご参加とお祈りを心からお願いします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

まずは、勝利と感謝に満ち満ちた、今考えてもうれしくなってくる最近の出来事を、短く報告させていただきます。

1. チア・フィールドトリップ 「よこはま 星野 富弘 花の詩画展」 ～ 記者会見場への参加も体験できた！

9月21日、「よこはま 星野富弘 花の詩画展」に、チア・にっぽんに応募いただいた、子どもたちや父母の皆さん、約70名の方々と一緒に参加させていただきました。

当日は、星野富弘さんご夫妻の来場も予定され、子どもたちに、作品だけでなく、ご本人にも会わせられたらと願っていました。直接、出会うインパクトがあるからです。聖書に「すべての評判の良いこと、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。」(ペリピ 4:8)とあるとおりです。ただし、ご本人の体調が懸念され、取材のために伺わせていただく以外、グループでのコンタクトの約束は、どこともされていませんでした。

当日、幸いにも、富弘さんの体調は守られました。昌子夫人と、主催者で、今回、私たちを招いてくださった小崎高義グロリア・アーツ社長にお願いして、記者会見後に記念撮影をすることを許していただきました。一行70名は、開場を待つ一般入場者の行列を離れ、NHKら各社が待つ、記者会見会場の入り口に座り、静かに時を待ちました。

記者会見場に再入場してみると、左すみに大きなスポットが空いていました。それで担当の方に、「記者会見後に、記念撮影させていただき許可をいただいています。子どもたちに記者会見を社会見学させていただければと思いました。この子どもたちに、とてもいい勉強になるし、ご覧のとおり、特別にしつけられていて場所をわきまえるので、記者会見の邪魔にはなりません。あの廊下で静かに待っている子どもたちです。」(本当にみんな、静粛に対応してくれました！)「そのままオンエアを考えている放送局もあるので…」と、関係者からの懸念の声も出ましたが、「いいでしょう。とにかく、静かにしていただければ。」と、道が開かれました。生の記者会見を、70名で見学させられるなんて、これは、今、考えても、信じられないことです。奇蹟的な扉が開かれたことだと思います。70人全員が、記者会見場に入って静かに座ったと同時に、記者会見がスタートしました。(以下、送



「星野富弘さん・昌子さん夫妻と共に」

らせていただいたマガジン23号85ページに続きます。この記者会見を通して、富弘さんのコメント「いのちよりも大切なことがある」、といった霊的な励ましを、直接、受け取ることが許されていきます。ぜひ、読んでください。チアのウェブサイト、www.cheajapan.comでも同時掲載しています。

2 チア・フィールドトリップ ～ ミヨシ石鹸玉の肌石鹸 東京工場 熱烈！三木社長とのQ&A

翌日、ミヨシ石鹸東京工場へのフィールドトリップへと向かいました。工場の関係等で、先着50名限定での企画でした。春のニュースレターに1度、小さく案内しただけで、すぐに満席、締め切りとなった企画です。この工場見学には、個人的にも、大きな期待がありました。

小6の時の体験なのですが、担任の先生の思いで、クラス

全員が10グループに分かれて社会見学（私は製紙工場）に出かけました。事前取材や取材後のレポート制作も含めて、わくわくして、とても楽しかった思い出として、心に残りました。その後、ジャーナリストとしての道を目指す上でも、神様は、それも用いてくれたと思います。

そのような良き、実業の学びの機会をチャーチ&ホームスクーラーに体験してほしいと願っていました。その願いに、一つ返事に応じてくださったのが、ミヨシ石鹸・玉の肌石鹸の三木晴雄社長です。

10時すぎ、スタート30分前には、ほぼ全員がそろそろ、熱気で1日が始まりました。10人ずつ分かれ、各グループごとに、工場長ら、スタッフの皆さんによる丁寧な案内がついてスタートしました。みんなキャップをかぶり、たんぼのような姿で、「石鹸」製造のための全工程を見ます。玉の肌石鹸は、私たちが、学校で手を洗うときに、ミカン袋に入っていた、「レモン石鹸」を始めとした化粧用石鹸などの製造元。ミヨシ石鹸は、「合成洗剤が登場する前は、洗濯石鹸といえば、「ミヨシ石鹸」とみんな思っていた。」（行く途中のタクシーの運転手さん）といった歴史を持ち、現在も環境にやさしい自然の石鹸ということで、大きく用いられています。

まずは、50トンあまりの容量のある、日本でも有数の大きなタンクに入れられた油から、石鹸となる上質の油を厳選する最初の過程をみました。ときに部屋の温度が50度を超えるという、文字通り、熱い労働空間でした。ハーブのような香りの中での調合や圧縮作業・型打ちのベルトコンベア作業も、また、多くの子どもたちだけでなく、親や先生方を、うきうきさせる光景でした。

昼食は、玉の肌・ミヨシ石鹸のVPルームで、もてなしてくださいました。元帝国ホテルのシェフ、藤本さんらによる心のこもった、パフェスタイルの料理。「コックさんの帽子の高さが、グレードの高さを示しているんですよ。」と三木社長の話に、みんなどっとわきました。

午後は、賛美歌をスタートに、三木社長の話が始まりました。「水と油は、寄り合わない。その中間で媒体となるのが、石鹸です。石鹸は、聖書が起源。旧約の時代、動物のいけにえを燃やしたとき、脂が灰（苛性ソーダ）に落ち、石鹸が生まれたのです。石鹸が関わることで、水が石鹸水となり、より小さな分子となって、汚れ（油分）が、体や衣類から落ちる物理力、手助けをすることになるわけです。」

第一部、40分ほどの話が終わって途中、休憩のときに、白川真結実（6）ちゃんに聞きました。「もう、満足？」すると、「もっとお話が聞きたい。」とのこと。私は三木社長に伝えました。「6歳の子どもが、もっと話しを聞きたいといっています。これは、本当によかったということですね。」



子どもたちは、お世辞を言わないから。」「そう？それも、そうだね。」後半は、「石鹸とキリストの関係」について話が進みました。（以下、マガジン23号 88ページに続きます。「石鹸とキリスト」、そして、チャーチ&ホームスクーラーの積極的な好質問の嵐。とても頼もしく思いました。ぜひ、ご覧ください。www.cheajapan.comにて、同時掲載）帰り際、大阪から新幹線できた梶川勇くん（7）がお母さんに話す声が聞こえました。「お母さん、楽しかったね。本当に来てよかったね。」ハレルヤ！主の大いなる助けと祝福、報いを感じながら、とてもうれしく、楽しく、神様に感謝しながら帰りました。

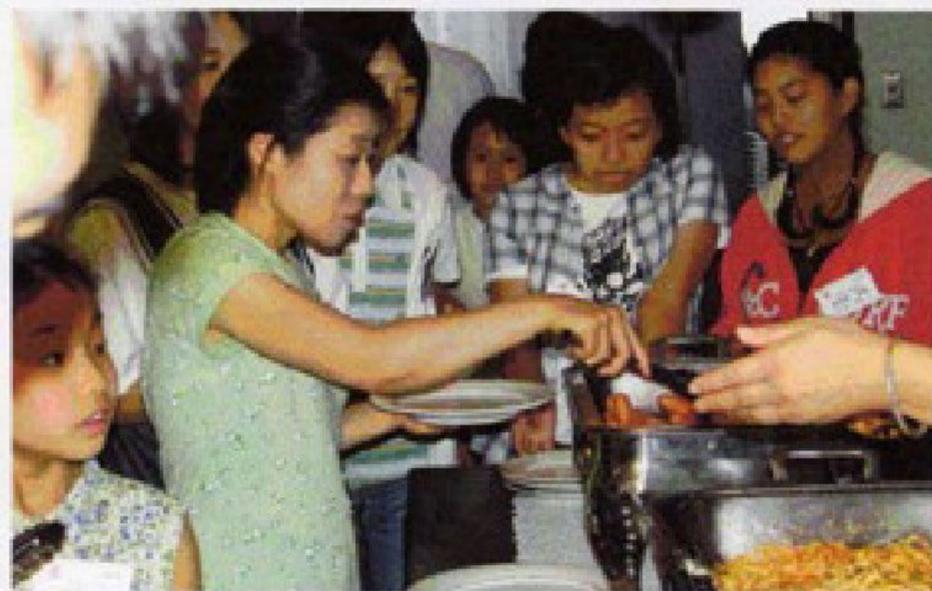
3 HSLDA リーダーズカンファレンス （ナッシュビル）と全国セミナー

フィールドトリップの後は、セミナー等が続きました。ナッシュビルでのHSLDA（ホームスクーリング法律擁護協会）主催の全米リーダーズカンファレンスでは、日本のチャーチ&ホームスクーリンググループメントのビデオレポートを求められていました。15分ほどのビデオにして紹介しましたが、多くの方々が、日本のチャーチ&ホームスクーラーたちの様子への感動を伝えてくれました。「謙遜さ」「勇気」「喜び」「信仰」「チャレンジ」「神様の御手を感じる」、といったコメントが多く寄せられました。前後して、ロサンゼルス教会、宇都宮、下諏訪、大阪での各セミナー、礼拝、祈禱会等でのメッセージの機会も、主は祝福して下さり、喜びの中で終えることができ、とても感謝でした。個人レベルでの出会いがとても楽しく、また、うれしかったです。

4 故松本佳子さんメモリアル・キャンプ ～奈良・下北山スポーツ公園キャンプ場

大雨で、通交止め等の警報が出る中、参加予定の約70名の皆さん、一人も欠席することなく、集まることができました。深い感動と、主からの励ましの中で、これも大きく祝福されて終わりました。今、思い返しても、とても喜びに満ちたときでした。

オープニングは、暴風雨でした。「明日のスポーツ大会は、心配しないで。雨天決行です。サザンカリフォルニアでは、かさを持っている人は少なく、雨が降ったときには、シャワーだ！！」とあって、外でエンジョイする人々も多いです。今回は、カリフォルニア気分で、エンジョイしましょう。最初に、泥の中でスライディングしたら、あとは何でもできちゃいます。」と方針を話したら、皆さんは大いに沸いてくれました。そして50畳の部屋で、子どもたちとマットレスを使ってのスライディングや、Tボールの打ち込み（大リーグでも用いられる、ボールを固定して打つ練習方法）などに励みました。





松本大樹くん（10才）を始め、子どもたちは、おお張り切り。自主トレに余念がありませんでした。

食事は、超豪華で大好評！！料理をしているときが最も、神様の臨在を感じるという下諏訪のホームスクーラー、清野基くん（その包丁さばきは、ビデオ「イエス様100%、私たちはゼロ！」で紹介、全国の主婦たちをうならせました！）をシェフ長に、これまで、チルミニで、のりパンやのりピザ作りで密かに業を磨いてきた、のりさんがコンビを組み、また多くの皆さんが、ヘルプしました。メニューは、松本ファミリーの好物、「たこ焼き（なっちゃん）、餃子（詩穂ちゃん）、マカロニ（大ちゃん）」を交え、カレー、バーベキューステーキ、ブラジリアン・ソーセージ、フレンチトースト、中華丼、チャーハン...と、本格キャンプメニューが勢ぞろいでした。

夜は、参加者各一人、一人から、松本ファミリーへのことばが送られました。「時間が限られていることを佳子さんを通して、知らされた。佳子さんに習って、冷蔵庫にチャーチ&ホームスクーラーたちの写真貼って祈り始めた」（乾奈々さん）「松本夫妻は、境遇や環境がよくにており、そのために特に親近感を感じ、近くさせてもらっていました。今、家族で、新しい助け手が与えられることを、祈っています。」（阿部俊之さん）「カナダのGLEEMの最中に訃報を聞いて、信じられなかった。なぜ、このようなことが許されるか、と先生に聞いた。「わからなくても、とにかく神様を信じて祈りましょう！」と聞いて祈ってました。」（能登実里ちゃん 14）「3人の子どもたちが、コンベンションや、サマーキャンプに来てくれて、見る度にたくましく成長している姿が見れてうれしい」（岩佐美香）「佳子さんが、去年のサマーキャンプ終了後、心からの感謝を伝えてくれ、励ましてくれた時のことが忘れられないです。今回、なぜか、神様は松本ファミリーを選び、試練を許された。でも、なにか理由があること、そして、すべてが益と変えられて主が、この悲しい出来事をも用いてくださることを知っています。松本ファミリーの存在を、心から誇りに思っています。」（稲葉 寛夫）

松本明さんは、「3月にメモリアルキャンプの話が出たときには、秋には、どうなってることかと思ったけれど、このように皆さんと過ごせて、心から幸せ。このキャンプ場に隣接するダムが決壊したら、この村が水没するほどの大量の水、神の恵みが蓄えられている。霊的な壁の向こうにたくさん、聖霊の力、福音の力が、待っている。エリコの城壁を崩したイスラエルのように、信仰で壁を打ち壊し、福音でこの地をおおいつくせるよう、伝え続けられるよう、お祈りください！」と抱負を語ってくれ、参加者は、

心打たれました。

二日目の朝、ナタンさんのメッセージは、「苦難について」、第二コリント1：9のパウロのみ言葉、「ほんとうに自分の心の中で死を覚悟しました。これは、もはや自分自身に頼まず、死者をよみがえらせてくださる神により頼む者となるためでした。」らが読まれ、アーメンでした。

昨日から続いての雨。でも、雨天決行、スポーツ大会に続いて、すぐに温泉へというスケジュール（子どもたちには、チアから入浴券プレゼント！）で、約束どおり、グランドへ向かいました。最初は、サッカーで、少し小降りとなった中、「子ども・青年チーム」が「大人チーム」を4対3で撃破。続く、「Tボール大会」では、子どもたちが、朝練の成果も発揮、「これって面白いですね。このTボールセット、いくらですか？」と質問が多数寄せられました。（約2500円くらいからです。）そして、丸森の聖書のみことばつきの、おしゃれな大型トラックの荷台に「満載」され、後ろの扉を開放してのドライブで、温泉に楽しく向かいました。

午後は、雨が完全にあがり、澄み切った青空。台風も、コースがそれたとのことでした。いきなり、ぼかぼか陽気の日差しの中でのピクニック、フィールドアスレチックでは、3、4メートルのジャイアントスイングロープなどで大はしゃぎでした。戻ってからは、自然発生的に、ソフトボール大会。6才の子どもから参加する男女混成チーム。楽しいながらも、燃えに燃え、「青春って何だ！」モード、好球必打、鋭い打球や好プレーの連続でした。16対13の僅差で決着が着くまで、熱戦が繰り広げられました。菜ちゃん、詩穂ちゃんはじめ、たくさんのチアリーダーたちの応援も、選手たちへの大いなる励ましでした。

夜はキャンプファイヤー。そして、チャーチ&ホームスクーリング、一番大変だったことと、一番、よかったこと。そして、今後の祈りの課題を分かち合いました。松本さんの知人が、大きな天体望遠鏡をもってきてくれ、満月を観測。マシュマロスティックを焼きながら、エンジョイしました。

三日目、朝5時55分。「大きな虹が出てくるから、起きてビデオ取材してください。と、夏枝さんがいっています。」との中島若樹さんの声で目が覚めました。起きて向かいましたが、すでに消えかかっていた。それで、歯磨きに向かっていたら、小畑英基さんから、声をかけられました。「すみませんが、虹が出てきました。」急いでいくと、そこには、キャンプ場正面の山々に架かる、大きな虹がありました。小畑さんに促され、さらにサッカー場に向かうと、山すそに鮮やかに降り注ぐ、虹のカクテル光線の輝きが、はっきりと見えました。その虹は、約1時間30分、ずっと、見え続けました。このように長く架かり続けた虹は、見たことがありません。チャーチ&ホームスクーラーたちへの主からの励まし、聖書の虹の契約を思わずにはいられません。今春の松本ファミリーのビデオのエンディングも、「虹」だったし（「永遠の栄光に目を向けて」）。「わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる。それはわたしと地との間の契約のしるしとなる...、虹が雲の中にあるとき、わたしはそれを見て、神と、すべての生き物、地上のすべて肉なるものとの間の永遠の契約を思い出そう。」（創世記 9：13-16）1時間30分あまり、現れ続ける虹のカクテルを撮影しながら、主の教育命令に従って、ただ、み言葉に従って、立ち上がり続ける、全国のチャーチ&ホームスクーラーたちへの祝福の契約、「大丈夫だよ、この道は正しい」との励ましをいただいた思いでした。

朝のメッセージは夏枝さん。幼子のような信仰で、と、「子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに、入ることはできません。」（ルカ 18：17）。



最後は宿泊したロッジを舞台に、記念撮影。楽しくて、暖かい体験を共有でき、松本ファミリーに感謝、そして、主を心から讃えました。

帰ってから、事務局にも、いくつかお便りをいただいて励まされました。「大人と子どもが大自然の中での時間と空間を共有できて、特別なキャンプでした。スタッフの発する言動に、いく度も心暖かくなりました。・・・サッカーやソフトでハッスルしているお父さんを見て「お父さん大丈夫かなー、明日仕事やのになー」と心配している松本詩穂ちゃんのお父さん想いの声や、菜っちゃんの「あー、みんな帰ってまう！」という淋しそうなたつぶやきも心に残っています。・・・また参加された方々の分かち合いを聞くことができ感謝でした。それぞれに問題、課題、困難な事があるけれど、そんな中でもひたすら主に従いたいと願っておられる方達ばかりで、本当に嬉しかったです。(中島啓子さん)

5 光造られた父からの贈り物、

白馬に向けて

今年は、例年以上に、参加申し込みが早く、感謝しています。良き知らせですが、主講師のジョシュア・ハリスを育てた母、ソノ・ハリスさんがセッションをいくつか持ってくれることになりました。当初は、祖母のリリィさんのお世話を中心にということで、スピーチは、2007年度の白馬でという計画でしたが、主が特別に思いと導きを与えてくれました。ジョシュアたち6人の子どもを育て、今も4人の子の、現役ホームスクーリングママです。全米のホームスクーリングセミナーのまさに草分け的な存在です。また、ソノさんの子どもと、ジョシュアの子ども（おじさんと姪っ子）が同い年の6才という、若さとフレッシュさ

を保ち続けているお母さんです。そんな母と子、孫と祖母、4世代からの油注がれた主講師ファミリー、そして全国からの参加者との交わり、学び、そして、家族・教会の一生の思い出に残る体験をされませんか。子どもたちとの楽しい体験を積み重ねていくことは、きずなを深め、主の弟子として育てていく上で欠かせません。良き仲間の存在や情報を与え、体験させておくことも、大切でしょう。我が家も、今年も、子どもたち二人を連れて参加します。この3日間は、格別です。

皆さん、どうぞ、この機会、いかしてください。また、その日、どうしても来れない方々のために、翌週の東京会場での「ジョシュア・ハリスの恋愛・結婚・家庭セミナー」の開催も許されています。ご参加、また、お祈りのほど、どうぞ、よろしく願います。

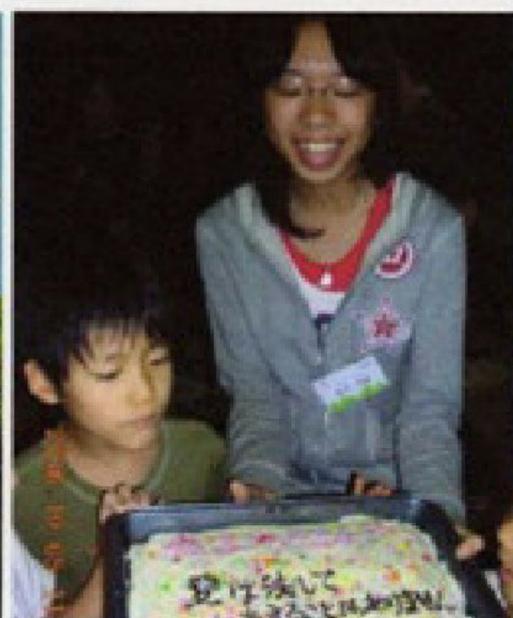
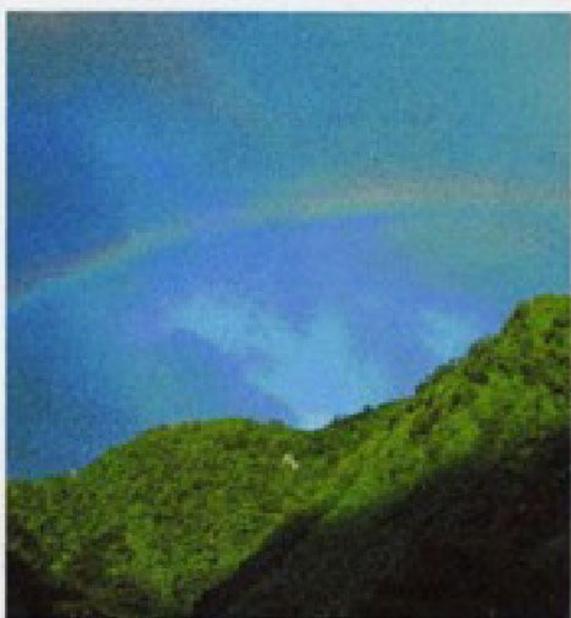
祝福された日々。もちろん、時には、困難も許されますが、その時こそ、主の大きな祝福が待っていて、なにか意味あることが起こる、そのことを教えられます。上からくる良い贈り物と主の御手を信じ、主にゆだね、主の力で進むことを教えられています。

「主に信頼して善を行え。……あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」(詩篇37:3~5)

皆様の上にもますますの祝福のあることを祈ります。

感謝しつつ

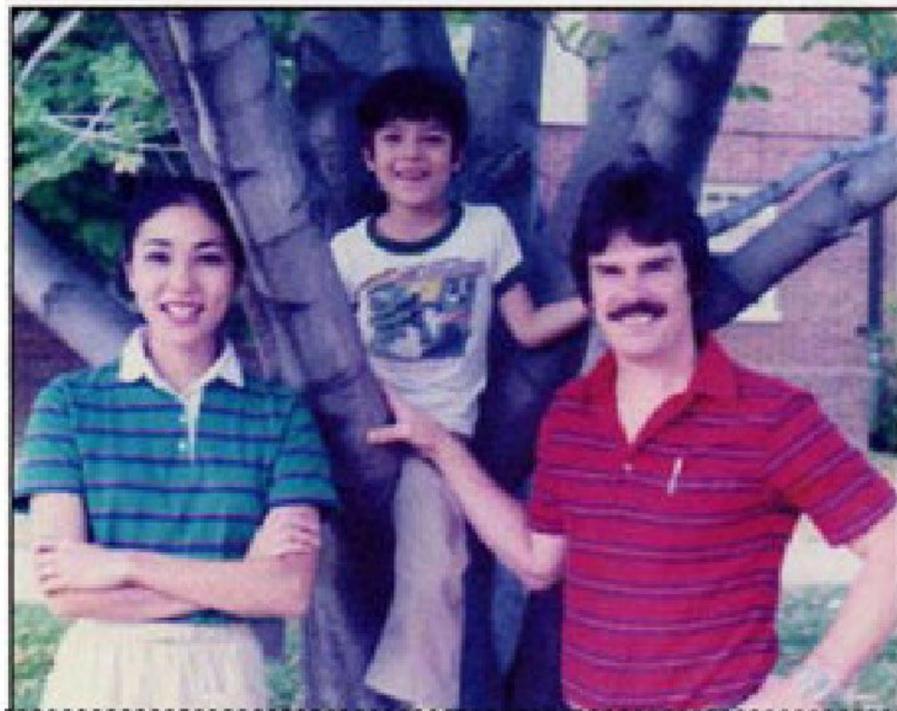
稲葉 寛夫



チャーチ&ホームスクーリング

励ましとチャレンジセミナーin白馬 11/23(木)~25(土)

ミリオンセラー作家のジョシュア・ハリス牧師の母、



ソノ・ハリスさん、講演決定！

ほか20名あまりの講師陣！

どなたでもご参加ください。

白馬セミナーの紹介ビデオできました！
 チアのウェブサイトでもご覧になれます。
 ぜひ、ご覧ください！ www.cheajapan.com

白馬セミナー！主人も喜んで、会社の休みをとってくれました。家族みんなで、白馬に参加したいのに、下の娘がしぶっていましたが、夫がチアのHPをクリックし、娘に見せながら「白馬に行こう」と誘うと、すぐさま「私も白馬に行く」と。家族全員での参加は奇跡です！感謝します！Cさん

基調講演 子どもたちの明るいお母さん

6歳から31歳までの、7人の子どもたちを26年間ホームスクールしてきた、ベテランお母さんのソノ・ハリスさん登場！
 もっと素敵なお母さんとなるための聖書と経験に基づく、母親業に関する数々の励ましと洞察が分かち合われます。

1. Joyful Mother of Children

As a home schooling veteran of 26 years with 7 children, ages 6 - 31 Sono shares encouragement and insights on motherhood based on biblical principles and personal experience to help you become a more joyful mother of your children.

分科会1. 母親としての、聖書的女性像

私たちが暮らす文化から、神の言葉に反する考え方や価値観が、どんなにたやすく入り込んで来て、そしてそれが、子どもたちの中に神が成し遂げてくださることへの親たちの希望を、いかに着実に侵食していくのを見ていきます。どのように聖書のお母さん道に立ち返るかの、数々の洞察が分かち合われます。

(このセッションでは、見かけを強調する世の中の価値観 対 聖書的に生きるための基準が、母親業との兼ね合わせで取り扱われます。主の御心になかった方法で子育てをしていくために、聖書を私たちの導き手、基準としていきましょう、と、強く呼びかけられます。)

2. Biblical Women in Their Roles as Mothers-

See how the pervasive ideas and values from our culture conflict with God's Word and undermine what we hope to see God accomplish in our children. Insights on how to get back on track with Biblical mothering. (This session deals with the world's emphasis on appearances versus the standard of biblical reality as it relates to mothering. Strong call to let the Bible be our guide and standard as we raise our children His way.)

分科会2. 妻としての、聖書的女性像

あなたの妻としての役割に対する理解が、もしかすると世の中の文化的価値観から影響を受けているかもしれないことを見分けていくその助けとなる、聖書的原則や実例の数々が分かち合われます。欠かすことのできない重要な関係を立て直していくための助けと励ましが与えられます。

(「母親としての、聖書的女性像」セッションでなされるのと同じように、女性たちの妻観に対する世的価値観の影響を取り扱い、そして聖書的な知恵の数々が紹介されます。)

3. Biblical Women in Their Roles as Wives-

Biblical principles and practical examples are shared to help you recognize ways in which our culture may have infected your view of your role as a wife. Help and encouragement to rebuild this all important relationship. (Similar to the Biblical Women in Their Roles as Mothers session. Deals with cultural influences on women as wives and presents biblical patterns.)

格安チャーターバス 東京50名・大阪 100名に定員増!

東京 残席 16 席、大阪 2 台目に突入! (10月25日現在)
どうぞ、お急ぎください!

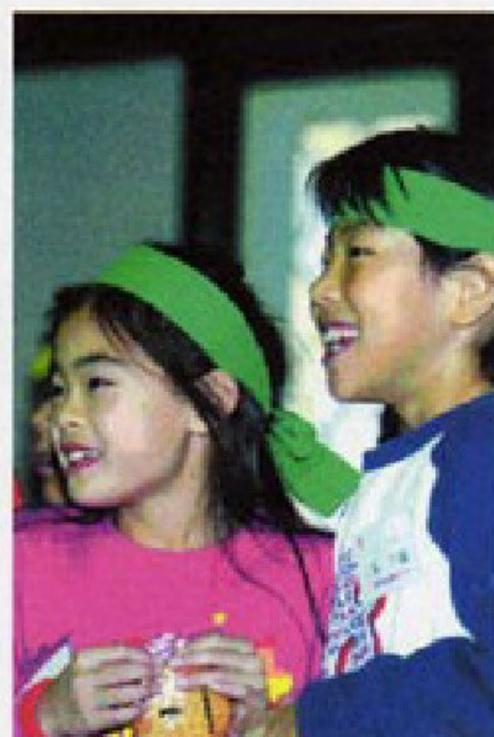
L.I.T (リーダーズ・イン・トレーニング) 15名→残り4名

14~18才の15名を楽しく、弟子訓練。子どもたちを助けられるようになるための短期集中コースです。リーダーはサムエル・ブローマン (明東学園・英語部主任)。同世代との楽しい交わりも大好評です。15名定員です。ジョシュア・ハリスの3つのセッション受講可能です。

★ チルドレンミニストーリー大人気!

楽しいミニ運動会! 500人分の手作りピザ! 大聖歌隊!

特報! 広島、宇都宮地区からも団体バス、出発予定!



11月23日 (木)	11月24日 (金)	11月25日 (土)
	朝食 6時~8時30分	朝食 6時~8時30分
	地下大ホールに全員集合 講演&分科会&チルミニ	講演&分科会&チルミニ
☆受付開始 12時から2時 ロビーにて	昼食 オプション5種&自由	フィナーレ&チルミニ聖歌隊
地下1F大ホールにて オープニング 2時~ 講演&チルミニ		☆プログラムの予定です。
5時~6時45分まで	夕食 バイキング	
6時45分~	地下1F全員集合 講演&分科会&チルミニ/LIT	
9時15分~	お風呂&就寝、 希望者は、自由な交わり (地下 大ホール)	

格安チャーターバス

■ 東京/大阪

●東京発 11/23 (木)

東京午前8時発→白馬 (グリーンプラザ) 午後2時着予定

●東京着 11/25 (土) 白馬

(グリーンプラザ) 午後2時30分発→午後7時30分東京着予定/往復で5000円

★大阪発 11/23 (木)

大阪 午前7時発→白馬 (グリーンプラザ) 午後2時着予定

★大阪着 11/25 (土) 白馬

(グリーンプラザ) 午後1時30分発→午後7時30分大阪着予定/往復で6000円

白馬セミナーオプション『ガラス工芸』の変更のお知らせ

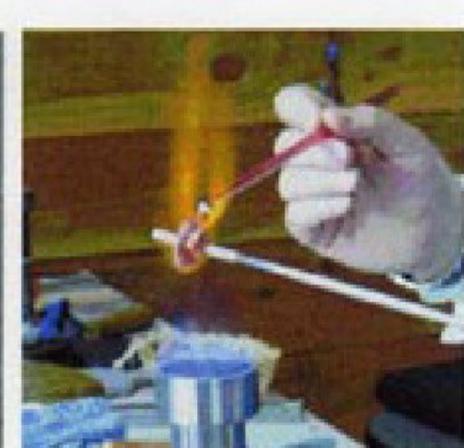
オプションでお申し込みくださったガラス工芸ですが、指導して下さる先生が体調をくずされ、療養中となり、当日のプログラムの変更の知らせをいただきました。それで、グリーンプラザ白馬の皆さんが、新しく「とんぼ玉作り体験」をアレンジしてくれました。お楽しみください。

「とんぼ玉作り体験」

→ とんぼ玉とは、ビーズの様な形で1~2cmほどの大きさのガラスの玉を、とんぼ玉と言います。作り方は、色ガラスの棒を溶かし、ステンレスの棒に巻きつけ形を整えます。又、別の色ガラスを使って、いろいろな模様をつけることもできます。ネックレス、ストラップ、キーホルダー等のアクセサリーにして、お持ち帰り頂けます。

製作時間: 約1時間 ~ 1時間30分

料金: ¥1,800 定員: 約30名



ジョシュア・ハリス講演予定です！

keynote 十字架の知恵

1世紀のコリントに暮らすクリスチャンたちは、彼らのために死なれたイエスの真理によってではなく、彼らを取り囲む文化に、自分たちの生活への影響を許し、形作らせていました。今日のクリスチャン・ホームスクーラーたちも、同じ誘惑と向き合っています。私たちは誰でも、十字架が、世の人々にとって愚かであっても、救いを得させる神の力であることを思い出させてもらう必要を持っているのです。ジョシュアはこのメッセージで、福音こそが、常に、クリスチャン家庭教育における究極的動機でなければならないことを、コリント人への第1の手紙1章18-31節から語ってくれます。ジョシュアはこの世の知恵と十字架の知恵の違いについてと、またそのふたつの違いの見分け方を、いかに子どもたちに教えるのかについてをシェアしてくれます。彼は、この真理がいかに彼自身のホームスクール体験を形成し、そして彼の著作の数々に含まれるメッセージを形作ったのかを分かち合ってくれます。

Keynote: The Wisdom of the Cross

The first century Christians in Corinth were letting their culture shape their lives instead of the truth of Jesus death for them. The same temptation confronts today's Christian home school families. We all need the reminder that while the world calls the cross foolish it is the power of God for salvation. In this message Joshua teaches from 1 Corinthians 1:18-31 and shows that the gospel must always be the ultimate motivation for Christian home education. Josh will share the difference between worldly wisdom and cross wisdom and how to teach our children to discern between the two. He will share how this truth shaped his own home school experience and the message of his books.

分科会1：恋愛を再考する

私たちが恋愛やロマンスに対する自分たちの考え方を、意識的に神の御言葉で建て上げていくとき、私たちの異性関係は、世間一般のものとは根本的に違って来でしょう。このセミナーでは、ジョシュアは彼の著書「聖書が教える恋愛講座」と「聖書が教える結婚講座」から、数々の原則を語ってくれます。彼はお母さんお父さんたちが、子どもたちに、異性との関係で、神を愛し恐れることを第一とすることについて、教えるのを助けます。

Seminar 1: Rethinking Romance

When we allow God's word to shape our thinking about love and romance our relationships look radically different than the world. In this seminar Joshua shares principles from his books I Kissed Dating Goodbye and Boy Meets Girl. He helps parents to equip their children to honor God in relationships with the opposite sex.

分科会2：純潔を守る戦い

性に対する混乱した、罪深い考え方が、普通に受け入れられる世の中になってきています。私たちの子どもた

ちは、情欲が隅々まで浸透してしまっている世界で、大人へと育って行きます。インターネット・ポルノはすでにそれが当たり前の世代を形成しています。このセミナーではジョシュアの著書「誘惑に負けないために」(原題「セックスそのものではなく、情欲が問題」)から、挑戦的な真理の数々が分かち合われます。ここでは子どもたちはもちろん、親や教師たちが子どもたちに教えていながら、個人的にも取り組んでいくべき、聖さへの戦いのための基本的戦略が説かれます。

Seminar 2: The Fight for Purity

Confused and sinful ideas about human sexuality are becoming the norm. Our children will grow into adulthood in a world saturated by lust. Internet porn is already shaping their generation. This seminar shares challenging truths from Joshua's book Sex is Not the Problem (Lust Is). He will share the essential strategies we must employ personally as well as teach our children in the fight for holiness.

分科会3：男性と女性がそれぞれに持つ、 誘惑を受けやすい領域

このメッセージの目的は、夫たちと妻たちのそれぞれが性的誘惑に陥らないよう防御することにあります。ジョシュアが、男性たち女性たちのそれぞれに特有の弱さを持つ領域について、また守りと結婚の喜びに関する神の善きご計画についてを説明してくれます。箴言5章18-23節で教えられている知恵から、男性たちには積極的に自分の奥さんを楽しみ喜ぶように、女性たちには夫に「夢中に」なるように、ジョシュアが励まします。このメッセージは、十代後半の子どもたちに正しい結婚観を持たせ、それに向け正しく備えていくことを教えるのに欠かせない内容でもあります。

Seminar 3: The Unique Temptations of Men and Women

The purpose of this message is to help husbands and wives guard against sexual temptation. Josh explains the specific weaknesses of both men and women and God's good plan for protection and joy in marriage. Drawing from the wisdom of Proverbs 5:18-23 Joshua will encourage men to actively delight in their wives and for women to "intoxicate" their husbands. The content of this message is also a vital part of training older teens to rightly view and prepare for marriage.

セミナー4：福音中心のホームスクーリング

このセミナーでは、ジョシュアと彼の妻シャノンが、特に、聖書的なチャイルド・トレーニングに強調点を置いて、彼らの家庭でのホームスクール経験を分かち合ってくれます。子どもたちを、いかに愛情とめぐみに富む方法で、正しく指導し、続けていけばよいのか？ ジョシュアとシャノンは彼ら自身の犯した失敗や、彼らの教会にいる他の人々から学んだ知恵などについてを語ってくれます。

Seminar 4: Gospel Centered Home Schooling

In this seminar Joshua and his wife Shannon will share about their home school experience with a particular emphasis on biblical child training. How do we rightly instruct and discipline our children in a loving and gracious way? Josh and Shannon will share their mistakes and wisdom they've learned from others in their local church.

セミナー5：貪欲という病

今日私たちが直面する最大のチャレンジのひとつが物質至上主義です。世の中は、より多く、より良い物が、私たちに幸福にするのだと語ってきます。魅力的でユーモアに富んだこのメッセージの中で、ジョシュはイエスのたとえ話を用いて、貪欲の欺きに満ちた力が見えるようにし、それに対していかに防御すべきかを語ってくれます。また彼は、このことで、子どもたちを訓練し守るための実際的な方法も分かち合ってくれます。

Seminar 5: The Disease of Greed

One of the greatest challenges we face today is materialism. Our world tells that more and better stuff will make us happy. In this engaging and humorous message Josh uses a parable of Jesus to help us see the deceptive power of greed and how to guard against it. And he shares practical ways we train and protect our children.

基調講演

「信仰がなくては、神に喜ばれません」

青木靖彦

主の教育を実行していくために必要なのは、やはり信仰です。「神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。」(ヘブル11:6) 信仰を土台として、聖書に聴き、主に従うことが求められます。主の教育の理念を繰り返し確認し、夢と幻を持ち、へりくだった思いを持って、共にゴールを目指して進んで行きましょう。

「チャーチ&ホームスクーリング

-永遠の栄光に目を向けて」

福廣寛夫

チャーチ&ホームスクーリングに力と希望を見いだす人々が増えている。犠牲と忍耐は不可欠なものの、神様から命じられた方法に応じた報いは、圧倒的な勝利であるからだ。もちろん、おごることなく、ますますの謙遜さ、従順さ、そして永遠の栄光に目を向けた心が求められている。しかし、魂の救いという、緊急のニーズの中で、神様の計画は前進し続けている。海外、全国のチャーチ&ホームスクールの最前線を見つめながら、聖霊の力を受けて歩む、その秘訣を探る。

「教育の始まり」 フィリップ ブローマン

キリストを信じ、神様に従おうとする親なら、誰でも子供により教育を施すことができます。神様が子供のために与えた命令はわかりやすいです。子供たちよ、すべてのこ

とについて、両親に従いなさい、それは主に喜ばれることだからです。子供がよく従うときに励まし、また親に逆らうときには、誠める事と懲らしめることで正してください。この教育に、子供の幸せと長生きがかかっています。

「どのような子どもに

育てていきたいですか？」

ポール ブローマン

皆さんにとっての理想的な子どもとは、どのような子どもですか。皆さんのお子さんに、どのような人生を送ってもらいたいと願っておられますか。

What is your ideal? What do you want him/her to do with his/her life?

分科会

「主の教育、今、何を目指すのか」 青木靖彦

多くの人たちが実際に主の教育を実行し始めました。主の教育には挫折や失望はないのでしょうか。また、子どもが成長したら、その働きは終わったと言えるのでしょうか。主の教育のこれからについて共に考えてみたいと思います。

「互いに愛し合いましょう」 青木 由典子

主の教育を成功させるために、私たちはもっとお互いを愛さなければなりません。「子どもたちよ。私たちはことばや口先だけで愛することをせず、行いと真実をもって愛そうではありませんか。」(1ヨハネ3:18) 次世代の人々をみこころにしたがって育てるには、エネルギーと犠牲が求められます。私たちはお互いを必要としているのです。お互いを愛するとは何をすることなのでしょうか。体験を分かち合いたいと思います。

「不登校ババによるホームスクール」 青沼城

現在4才と1才の子のババはいわゆる不登校の子として育ちました。幼稚園、小、中、高とも問題児としていつも、イジメの対象になっていて、教会に導かれるまでは、空虚な生活をしていました。そんな折、教会に導かれ本当の救いを体験した後は、それらの経験が、他の人への励ましになったのです。神は本当に私に無駄な時間を与えず、その時でさえも有益な時とかえてくださったのです！その角度で自分の子を見る、見られるということは、逆説的なカンジでおもしろい！自営業の傍ら、妻と一緒に楽しくHSやっています。証と共に分かち合いたいと思います。

ACE (Accelerated Christian Education) の紹介
伊東美穂 (レイモンド学園)

レイモンド学園は2004年横浜でスタートしたチャーチスクールです。開校当初から米国政府公認の総合的・聖書的教育の教材であるACE (別名スクール・オ

ブ・トゥモロー)を使用したバイリンガル教育を行っています。優れた個人能力別指導方法と、聖書の価値観に基づく理想的な人格形成を目指すこの教材は、世界135カ国で7000校、8万人のホームスクーラーが使用しています。今回は教材や、学校の様子を紹介しながら、その利用法をご説明します。教材選びに悩んでおられる方におすすりめ致します。http://www15.ocn.ne.jp/~rayacdmy/

「家族でハッピー」

チャーチ&ホームスクーリング
入門コース」 稲葉寛夫

「チャーチ&ホームスクーリングって何？」そんな声に答えて、全体像をつかめるセッション。スタート済みの皆さんには、知人・友人へのプレゼンテーションへの参考に。「社会性は？」「微分、積分ができなくても教えられる？」「聖書が教える教育法は？」「しつけは？」「大学進学、就職は？」「ホームスクーリング・マインドのチャーチスクールって？」「週2時間からできるC&Hって？」7年間の全国各地でのセミナーで多かったQ&Aをベースに8時間コースを50分にした、「家族でハッピー」へのファーストステップ！

「人の罪の性質：人間中心主義 (ヒューマニズム)」
宇佐神 真

人間中心主義は、20世紀に体系化された思想・宗教ですが、すべての人がもつ罪の性質を具現化したものと言えるでしょう。創造主は存在しないという前提からスタートするこの考えは、一般に宗教とされてはいないので、大部分の学校教育やマスメディアの根底にある基準となっています。ブッシュ大統領批判や聖書を心から信じるキリスト者が批判されるのもこの点でしょう。人間中心主義の本質を知り、私たちが霊的戦いの中にあることを知り、自分の心を探り、主に愛され喜ばれる教えを見分ける力を養いましょう。

「創造に関する質問」 宇佐神 真

創造の一週間の出来事、天地創造の時期、進化論と聖書の教えの矛盾、科学に対する姿勢などを子供にどう教えますか？どんな質問でも1人1つずつお受けします。可能な方は質問を紙に書いて来て下さい。会場で書いて提出していただくことも可能です。できるだけ多くの質問にお答えしたいと思います。矛盾を感じながら教えるのと、確信をもって教えるのとでは、子供の確信にも違いが出てくるでしょう。

私たちの「チャーチ&ホームスクーリング」
大角備一 (UCS)

聖書が教える子弟教育の本質は、親が子どもを責任を持って育てる「ホームスクーリング」です。そして、文字通りに解釈するなら、家庭において子どもを育てることが「ホームスクーリング」でしょう。とすると、たとえばそこで聖書を学び、聖書に基づいた教育が行われたとしても、学校教育のスタイルをとる「チャーチスクール」

は、「ホームスクーリング」ではありません。この一見矛盾する両者に整合性を持たせ、どのように調和させていけばよいのか、これこそ、現在における私たちUCSの最大の課題です。この分科会では、私たちが今考えていること、これから行おうとしていることをご紹介しながら、皆さんとごいっしょにこの問題を考えていきたいと思っています。

「キリストにある成熟をめざして
～On the way～神のなさることは
すべて時にかなって美しい 伝道者の書3:11」
桐山 直樹・志津

8才・6才・3才・0才の子どもたち4人とホームスクーリングをはじめて3年目のこの秋、母教会でチャーチスクールの幼稚部がスタートすることになり、我が家でも新しい歩みをはじめています。ホームスクーリングを始めるまでの悩みや葛藤、そして振り返ってみれば、いつも主のなさることの時や方法は素晴らしい、主の恵みに満ち溢れているお証しをさせていただきたいと思えます。

「聖書的世界観と「マインドコントロール」
〔聖書的価値観と社会科〕 金子道仁
(グッドサマリタンチャーチ牧師)

タイトルに驚かれる方も多いかと思いますが、光の子どもICSでの授業を始めて6年が経ちました。主に社会科を中心に教えてきましたが、その中で数多くの「驚き」に出会いました。私自身が知らずに教え込まれていたことに、なんと聖書的世界観と大きく異なることが多いことでしょうか。民主主義、フランス革命、人権等々、自分自身も新しい発見の中で学び直しています。こうしたいくつかの事例を紹介すると共に、社会科を教える際の「鍵」となる聖書的真理についても学んでいきましょう。

「聖書的世界観と読書」 金子真直 光の子どもICS

感性を育て、視野を広げ、知識を増やし、国語力もつけてくれる読書は、子どもたちの学びの大切な一部分です。でも、何を読むかには注意が必要です。特に幼い子どもの場合、その本の世界に浸る中で世界観を身につけていくからです。どのような基準で本を選んで子どもたちに与えるべきか、またもう少し大きな生徒たちに読書をどのように指導したらよいか、などについて、一緒に考えてみたいと思います。その中で、おすすりめの本の紹介も行います。

「チャーチ&ホームスクール1年目：
こんな心配、そんな準備！あんな問題！
そしてそれらを越えた喜び！」 岡村浩一

昨年の白馬セミナーの後、その恵みを教会員の方々に証。すると、何と、「私も願っていました！そうしたい！」という家族が3家族。四国で初めて、今春から中学生、小学生、幼稚部の計5人の生徒達でスタート。週2日半ずつ教会と家庭のチャーチ&ホームスクール。理念、方

針の決定、子供達への意識、親や教会の働き、家族のコンセンサス、学校への対応から、スクール名、マーク、学生証、カリキュラム、成績表、費用、パパ&ママスタディなどの具体的な準備、様々な問題、またこれらから得た、思いを超えた大きな恵みなどを紹介し、また皆さんと分かち合います。

「カナン（祝福）の地の教育、それがホームスクール」 木谷尚美

1. 中学校での教員14年の経験から 2. 主人（再婚）と結婚して親としての子育ての悩み 3. 学歴（この世の偶像）との戦い（息子の中学定期テスト） 4. 主の子育てと自分の仕事（偶像）との戦い（娘（5歳）の保育園入所手続きから） 5. 主の建てられた夫婦の秩序の回復が子育ての鍵と知って 6. 従順一啓明小学校から学んだこと 7. 世的なクリスチャンであったことの衝撃（息子（17歳）が握っていたもの） 私たちは今、奴隷の国と荒野での痛い経験、それに対して主のすばらしい恵みを教えることがホームスクールだと痛感しています。「子孫が約束の地で長生きするために。」

「家族の回復は、学校へ行かなくなったから！」 笹山科子、麻衣、公平

我が家は、中2（長男）高3（長女）のHSをしています。長男は04年白馬セミナーから帰宅後・長女は05仙台キャンプ後にあっと言う間にGLEEMへ出発し、帰国後、スタートしました。特にHS以前は、長女が中学になった頃から私との会話も減り、ぶつかることも多く、喧嘩ばかりで途方に暮れていました。そんな長女が今は、残り少ないHS生活を「もっと早くHSをしたかった〜、皆にHSを勧めたい！」と楽しんでいます。今回は、子ども達と一緒に証しさせていただきます。どうぞ、よろしくをお願いします。

「ネットワークの真実」大阪 JCホームチャーチスクール JC 田中順美 友情出演：奈良果 乾家

JCホームチャーチスクールは、その名の如く、ホームがチャーチのサポートをもらって、運営されています。始まって3年になりますが、その日常と関西のホームスクーラーの方々との良き交わりの実際についてお証できればと思います。

「チャーチスクールのすばらしさ」 辻 秀彦 ジーザスフェローシップ広島

私たちは広島市の平和公園に近く位置するジーザスフェローシップ広島のチャーチスクールです。2003年9月にスタートしたこの学校も今年で4年目を迎えました。チャーチスクーラーのショート劇をまじえて、チャーチスクールのすばらしさ（多くの世代のクリスチ

ンからのサポート）やホームスクーリングマインドの大切さなど、私たちに教えられていることをご紹介します。

～ セーリング実況中継 ～ 藤須清志&百合美

2004年4月、天の港を目指し、確かな羅針盤「聖書」を頼りにホームスクーリングがスタート。期待、不安、迷い、疑問などの波が押し寄せ中、時おり船酔いになりつつも航海を楽しんでいます。5人の子どもたち（中2、中1、小5、小3、小1）からの現状報告も交えながら、2年半の航海日誌を公開いたします。

「これぞ、オリジナルライフ？」 成田久美

ホームスクールを始めて2年半。子供達は、14才、10才、4才になりました。いろいろな面で「これでいいのか」から「これでいいかも」にかわりつつあります。そして、ようやくこのライフスタイルに馴染んできた私たちが感じていることは、今本当に人間本来の生き方（オリジナルライフ？）をしているのだなあ、ということです。実際の生活ではもっとこうありたいという事が多い一方で、霊のなかには不思議と安心感があり、それが私たちの心を少しずつ主に引き寄せてくれています。具体的な日々の生活の様子と、そのような心境をお伝えできたらと思っています。

「ホームスクーラーとしての感想」 黒場直行

私は啓明宮城小学校で教育を受けました。そこで得たもの、経験したこと、作り上げたものがどれだけ今の自分に役に立っているか、どのように影響したかお話ししたいと思います。また、一般の学校にいなかったことにより、不利になると思われたこと、心配されたことが、実際の私の仕事のなかでどう影響しているかなどについても感想を述べたいと思います。

わたしの目にはあなたは高価で尊い 濱田誠（のあICS）

のあインターナショナルスクールは、1人の生徒とご家族の願いを通して、昨年4月、本郷台キリスト教会で主がスタートさせて下さいました。（現在18名）チャレンジの度に開校の理念に立ち返り、祈り、取り組んでいます。その体験から次の証をお分かちしたいと思います。まだまだ未熟ですが、みなさまの益になれば幸いです。みなさまのご意見も分かち合って頂ければ感謝です。①聖書に基づいた人格教育（イエス様のまなざし・教師祈り会）②一人ひとりの価値を大切に教育（生徒の中に光るもの・生徒の個性）③親との連携のもとに行われる教育（親と共に・親に参加してもらう・親の会）

「ホーム&チャーチ・スクール入門講座」 原田浩司

スタートするにあたっての不安や疑問点等についてもUICS（宇都宮インターナショナル・クリスチャンスクール）での実践資料をもとにご一緒に考えていきたいと思っています。具体的には、学校との関係、カリキュラム内容等について

お話いたします。

「天国について」 フィリップ ブローマン

キリストが天国について教えたとき、いつも例えを使いました。それはキリストに従わない人がわからないようにするためでしたが、弟子たちにはすべてを説明しました。天国は近づいたのに、この世の人は分かっていません。しかしキリストに従う私たちには「天国の奥義」を知ることが許されています。旧約聖書にも天国についての比喩が、たくさん隠されています。クリスチャンの励みの為です。

バストラル・ケア Part2 福田 誠 (ガッツ)

昨年に引き続き、ガッツキングダム・クリスチャンスクールで取り組んでいるバストラル・ケアについて分かち合います。ティーンエイジャーの置かれている状況は私たち親が想像するよりも深刻です。御言葉からバストラル・ケアの重要性を教えられ、洞察力を得、どのようにして主の弟子として教育して行くのか、ガッツキングダムにおける取り組みをケーススタディーとして共に学びましょう。また、ガッツキングダムの生徒連による証しの時間もあります。

「子どもをしつけるための心得」 ポールブローマン

しつけの大切なポイントを伝えます。セッションの中で、「どのようにスパンクするか」、実演をともなった指導のときを持ちます。

「最も大切な、教えるためのポイントとは、何か。」 ポール ブローマン

どのような順序・内容で教えるか、教え始めるか・その秘訣とは。(学年・年齢別による、適切なポイントほか)

「聖書が語る性～その真理と歴史的実例」 森川幸記雄 (グレース)

現代において氾濫している性に関する情報、多くの若者たち、大人たちがその誤った性に関する情報によってとらわれ、踊らされる中、社会全体にありとあらゆる不品行が蔓延している。今こそ、親であり、教師である私たちが聖書に基づいて、正しい性的関係、不品行とは何

か、その罪の結果は何かについて覚えておきたいと思いません。

「実は同じだった二つの召命」 森山 剛・有佳子

二つの異なる(?)召しの狭間で、実に五年間祈りに祈って得た主からの答えは実に完結明瞭でした。夫婦が一致して主の召しにตอบสนองするまでの葛藤と、一步前に進み出た後の恵み。更には最近のH.Sでの子供たちとの様々な出来事の中に神様がどのように介入下さったかをお分かちしたいと思えます。

「チャーチ&ホームスクールピカピカの1年生」 山川哲平&真紀子

～ 僕らでも何とかやっているの、

あなたにもできるチャーチ&ホームスクール！～

今年の春から始まったチャーチ&ホームスクールを紹介いたします！3人の娘、教会員の小学生(2人)、中学生(1人)と共に、週2日半ずつ教会と家庭でスタート。分科会では、チャーチ&ホームスクールに至った証しと、実際始めてみての子供連の変化。また、親として、教師としての立場からの恵みなどを、分かち合いたいと思えます。祈りと賛美で始め、御言葉から励ましを受け、祈りと賛美で終える分科会にしましょう。誰でもできます！僕らでも何とかやっています！迷っている方、祈っている方、これから始める方、是非ご参加下さい！(私たちの牧師&校長河村浩一師の分科会にも是非ご参加下さい。)

「カナダ Gleem プログラムへようこそ！」

ジョン・キム

カナダ6ヶ月間留学&ホームステイプログラムへのチア・につぼんからの参加も、5回目を迎えています。同プログラムの現地スタッフの一人、ジョン キム氏が初講演。Gleemプログラムの恵みの分かち合いとQ&Aのときを持ちます。日本からの参加者の証しも予定しています。

「こどものように」 陽川 麗枝

「子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに、入ることはできません。」(ルカ 18:17)。

チャーチ&ホームスクーリングの素晴らしさは、様々な苦難の嵐を経験しつつも、真実な天の御父との関係の回復が、さらに家族や周りの人々の関係の回復や祝福につながることで、

セミナー&一日書店

- 11月12日(日) イエス・キリスト・
コミュニティ教会 ウイングヒルチャペル
礼拝&チャーチ&ホームスクーリング
セミナー 講師 稲葉寛夫
礼拝午前9時30分～、午後セミナー

- 1月7日(日) 東泉キリスト教会 岡前チャペル
礼拝& チャーチ&ホームスクーリングセミナー
講師 稲葉寛夫 礼拝午前10時30分

- チア・につぼん 一日書店12月16日(土)
守山キリスト福音教会(滋賀県)
AM10時～午後3時迄 1日書店&ビデオ・Q&Aタイム
参加費無料・昼食持参 ご担当:吉原さん 077-583-2262

メール&ボイス

我が家ではまだホームスクーリングに突入していませんが、「週2時間から始めよう!」と言われたことを思い出し、3人の子を育てていこうと思いません。
北海道 金 敦子

ミヨシ石炭見学にて、体験させて頂いたことは、スクーラーはもとより、スタッフにとって、心に語られることがたくさんありました。三木社長のして下さいの一つ一つが衝撃でした。集った子どもに対して最高のものをもって、手加減せずに、大切なお時間、おもてなしの全て。とても嬉しそうにされていたお姿。仕事をする時間をご案内・説明下さった従業員の方々、就労中の方々、お料理や接待をして下さいの方々、穏やかに、やさしく対応下さいました。もっとも小さき者に対するイエス様のお姿を見ました。私は、スクーラーに対して、これ程の愛をもって日々臨んでいるかと問われました。心から感謝します。シャローム・インターナショナル・クリスチャンスクール K先生

先日はメモリアルキャンプで多くの励ましを頂きました。大人と子どもが大自然の中での時間と空間を共有できて、特別なキャンプでした。スタッフの発する言動に、いく度も心暖かくなりました。夜の分かち合いの時に子どもがマイクを持って何か話そうとしたときに向けられた優しいまなざしと応援の声、来年のサマーキャンプにも大阪→仙台のバスをリクエストされた方へ「来年もよろこんでやらせてもらいますよ!」というマタイさん。サッカーやソフトでハッスルしているお父さんを見て「お父さん大丈夫かなー、明日仕事やのになー!」と心配している松本詩穂ちゃんのお父さん想いのつぶやきの声や、菜っちゃんの「あー、みんな帰ってまう!」という淋しそうつぶやきも心に残っています。でも松本さんが、あの山奥の村で教わる人が起こされていくように、と願い、主と共に前進して歩んでおられる様子、また参加された方々の分かち合いを聞くことができ感謝でした。それぞれに問題、課題、困難な事があるけれど、そんな中でもひたすら主に従いたいと願っておられる方達ばかりで、本当に嬉しかったです。アメリカにいらっしゃるご家族との時間を本当に大切にしたいと願っておられる稲葉さん、おうちで奥様と小さなお子さんが待っておられるマタイさん、基君には申し訳ないような気持ちにもなりました。それぞれのご家族の上にも神様の豊かな祝福がありますようにと心からお祈りしています。
三重 中島 啓子

主の御名を賛美します。私の住むトランス市にAさんという日本人のホームスクーラーの方がいらっしゃるの事、ぜひ私もお会いしたいと思います。どうぞ私の連絡先をお伝え下さい。もし私の方からご連絡しても良いならばAさんのご連絡先もお教えください。

つい先日、白馬セミナーの申し込みについて申し込むことに決めました。実は私はほとんどあきらめていたのですが、何と主人が(!)ぜひ行こう、何とかして行こう、と私よりも積極的に白馬行きを言い出し、ほとんど不可能に近い主人の休暇の問題もクリアし、費用も何とかやりくりし参加できることになりました! これは主が奇跡を起こして下さいとしかいい様がありません。感謝です。Cheryl Nesbittさんに2週間に1回くらいお会いするのですが、彼女もご自分のファミリーを連れて白馬に参加したいからお祈りして!とおっしゃっていました。本当に実現して一緒に参加できたら、と思っ祈っています。

最近の私たちですが、皆様のお祈りや主の憐れみによって本当に変えられホームスクーリングという大きなお恵みを通してより神様に近づくことができ、家族で神様中心の生活が守れるようになってきました。とにかく祈る、聖書を読む、毎日です。本当に感謝です。双子たちもそれぞれ自分の聖書を私たちに読み聞かせてくれ、大きなお恵みに感謝の涙する毎日です。(少し前までは落ち込みや絶望の涙ばかりだったのに。)

子供たちと過ごすおだやかなゆったりと流れる時間の中に主が共にいて下さっていることを実感しています。

皆さんに白馬でお目にかかれるのを楽しみに楽しみにしています。和紀子さんにもどうぞよろしくお伝えください、また和紀子さんにメールさせていただこうと思っています。皆様にますますの祝福がありますようお祈りいたします。

PS 私は本当にチアにつぼんのマガジンの大ファンですので、これからも良いマガジンを作り続けて下さいますようお願いいたします。今だにバックナンバーを何回も何回も読み返しては励まされ涙しています。(聖書の次くらいに読む回数が多いです。)

チアにつぼん出版の本も素晴らしいものばかりです。皆宝物です。
ロサンゼルス 前田真理子

先日はミヨシ石炭工場での大変有意義な見学ツアーを本当にありがとうございました。勇は、三木社長と握手したことがとても印象に残っているようです。石炭の成り立ちを通して「本物」に触れ、またトップの方から直々にお話が聞けて交わりの時が許されたことに大きな感動を覚えます。従業員の方の熱意と誠意ある説明と働く姿、豪華なランチと賛美のひと時、麗しい素晴らしい時間でした。また、帰りの新幹線では勇が喜びの霊に満たされて「行って良かった」と何度も言いました。家までの道のりもスキップして帰ったのですよ。あんな姿初めて見ました。今年は、コンベンションを機に勇が驚くほど変えられてきています。私自身も解放の御業が進んでいます。背後のお祈りと時宜にかなった慰めと励ましを感謝します。本当に楽しく良い学びとお交わりでした。

ハレルヤ! 大阪 梶川千鶴

メール&ボイス

奈良では、お疲れ様でした。メモリアルキャンプ本当に、素晴らしい経験をさせて頂き、感謝します

神奈川 鍵谷 徹也

ビデオ「永遠の栄光～」を視ました。久々に尋ねてきたお姑さんと会話もなく、ぎこちない時間が過ぎたとき、「これ、40分なので見てみませんか？」と言い、見始めました。終わると、「もう一本後半があるんでしょ、出しなさい」と言って、2本目も見ました。その後、ホームスクールを反対しなくなり、感謝でした。1本だけでなく、2本目も見なくなる今回のビデオ、用いられました。今回のビデオ、本当にすごいです。感謝でした。 Dさん

最近、読み直す本はあまりないのですが、「殉教」をもう4度も読み返しました。厳しい部分もありますが、読後感がすがすがしく、希望があり、元気づけられます。本に携わる仕事をしており、再度この書籍の注文を受けると、「この人はわかっているなあ」と、大変うれしく感じます。

書店 Eさん

なんかホント子供達と一緒に過ごせるって恵みですねえ。さて白馬いよいよですね！ワクワクしています。今回は主人も参加できるので、主人にとって白馬は初めて子供達は白馬のよさをお父さんに自慢してきたので、また喜びのいっそうです。

PS 川口でカナダから帰ってきてたみのりちゃんにも、会えました。なんだかみんな・・・恵みの中にいてうれしいです。

感謝します 神奈川 工藤 由紀子

今年のコンベンションは、私一人で参加しましたが、大変素晴らしいものでした。なんと！主人も喜んで、会社の休みをとってくれました。家族みんなで、白馬に参加したいと思いましたが、下の娘がしぶっていました。夫がチアのHPをクリックし、子どもに見せながら「白馬に行こう」と誘うと、「私も、白馬に行く！」と言いました。

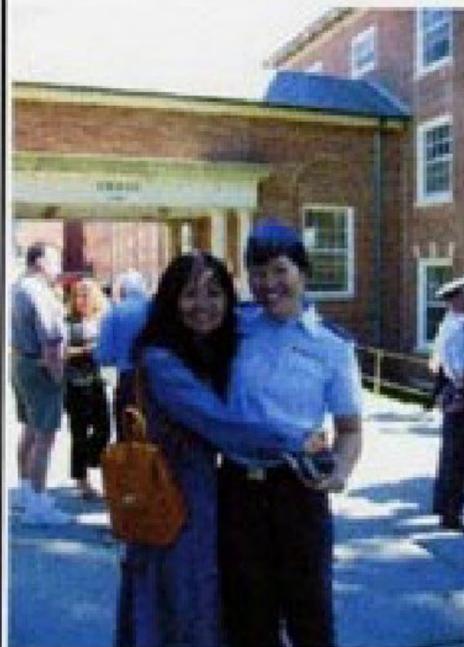
Cさん

チアのサンプルDVDで、白馬のビデオの中に少しですが、会場のシーンで、私たち家族が写っていたので、それを理由にホームスクーリングを反対していた父に見てもらいました。すると、全部見て、「教育理念は正しいじゃないか」と、やはり反対していた義理の兄にも渡してくれました。父は今回一緒に、白馬にも来てくれます。

ハレルヤ！

Nさん

チア・マガジン、創刊号送って下さり、ありがとうございます。ホームスクーリングで育てた長女の聖子が、



ハワイ大学を卒業しました。テキサスA&M大学からハワイ大学に転校し、ハワイ大学での2年間は沿岸警備隊の奨学金（学費全額、本代含む）を貰いました。沿岸警備隊には奨学金制度があり、全国から毎年26人しか選ばれないのですが、聖子が感謝な事に選ばれました。本業の学生をしながら学費の他に年収3万ドルのお給料まで貰いました。海の仕事を祈っていた聖子は、祈りかなえられ、今後は、沿岸警備隊将校として

世界を飛び回ります。13年間のホームスクールで種を蒔き続けました。これから、直接の教育は、イエス様に完全バトンタッチです。イエス様が、さらに成長させてくださる事を信じています。

真祈史がもうHigh school ですか？なんか信じられません。時間が経つのは早いですね。次女のニコルはワシントン州、シアトルのSeattle Pacific University、三女のジャスミンはカナダのバンクーバーにある、福音自由教会系列のTrinity Western Universityに行き始めました。我が家のホームスクーリングは、一区切りつき、私は、ノースウェスト航空の空港勤務を始めます。夢だったスチュワーデスも、これからがんばってトライしてみます。

本当にこんなに小さなものを通して、神様は偉大な事をなさり、御業を示してくださいました。主に栄光を帰します。感謝して。

ヤングより子 (ハワイ)

皆様、お祈りください。

DVD聖書全巻急いで、送ってください。25才の息子が、一枚買ったDVD聖書を見て、本当に心にしみたようです。全巻大至急送ってください。抗ガン治療をしています。効果があらわれません。余命に希望が見出されるよう東京のガンセンターに診察に行くように病院からすすめられました。それほど症例の少ない治療効果のない絶望的な病気に息子が負けないようどうぞお祈りください。

Gさん